

令和8年度 関東学生体操競技交流大会 要 項 (案)

主催 関東学生体操連盟

主管 関東学生体操連盟
栃木県体操協会(未定)

後援 全日本学生体操連盟
宇都宮市教育委員会(未定)

協賛 (未定)

1. 期間 (予定)

令和8年10月 9日(金) 会場セッティング、本会場練習、監督会議
10日(土) 審判会議、競技1日目
11日(日) 競技2日目、会場カッティング

2. 会場

会 場 日環アリーナ栃木
所在地 〒321-0152
栃木県宇都宮市西川田4丁目1-1
TEL 028-658-5900

3. 参加資格

- (1) (公財) 日本体操協会の会員登録システムから、各大学の所在地の都道府県体操協会に令和8年度の「所属団体・選手登録」を済ませ、その後、全日本学生体操連盟に「所属団体・選手加盟(連盟登録)」を済ませた者。
- (2) 全日本学生体操連盟への「選手加盟(連盟登録)」が4回以下の者で、関東学生体操連盟に所属する大学(短期大学、専修学校、高等専門学校を含む)の者。
- (3) 加盟が2回以上の者。
- (4) 下記の大会に未出場の者。
 - ・今年度の全日本体操個人総合選手権
 - ・今年度のNHK杯
 - ・今年度の全日本学生体操競技選手権大会(但し、女子のみ全日本学生体操競技選手権大会に出場していても、参加資格を与える)

4. 参加人数

個人参加のみとし、各大学、男女とも8名まで参加できることとする。

(男女とも8名までエントリーできるが、各種目の出場者は男子4名、女子6名までとする。)

なお、各種目の出場者は大学で任意に決定して良いが、全種目出場しない選手は、種目別選手権のみの参加とする。)

5. 補欠及び選手変更・棄権について

- (1) 選手変更・棄権の申請は、監督会議開始 30 分前までに所定の用紙（メンバーチェンジ・プログラム訂正用紙）で受付に提出すること。ただし、前日の本会場練習で怪我をして出場不能となった場合、大会本部への申請により監督会議終了後も選手変更を認める場合がある。
- (2) 選手の変更は、全日本学生体操連盟に加盟した選手であれば認める。
- (3) 競技部報・プログラムに掲載される出場選手は、ID申請用紙に記載された選手名のみとなる。
- (4) 選手のゼッケンについては、個人選手枠のゼッケン番号とし、変更した選手はその枠に与えられたゼッケン番号をつけるものとする。
- (5) メンバーチェンジ前の補欠及びメンバーチェンジ後の出場しない選手の会場練習は認めないものとする。

6. 競技方法について

(1) 適用規則

- ・ FIG競技規則に準ずる。

<男子>

- ・ 2025年版採点規則、体操競技情報最新号を適用する。
 - ※ 男子特別ルール・・・補助者2名までは減点なし。(鉄棒)
- ・ 男子種目別選手権に出場する場合、跳馬の跳躍は1本とする。

<女子>

- ・ 2025年版採点規則(変更規則I)、及び体操競技情報最新号を適用する。

(3) 順位の決定

- ・ 個人総合選手権・・・男子6種目、女子4種目の合計により決定する。
- ・ 種目別選手権・・・男女共、各種目の得点により決定する。尚、全種目（男子6種目、女子4種目）出場していない選手にも権利を与える。
 - ※ 0点は棄権ではなく、得点として扱う。
 - ※ 新技申請については、監督会議開始 30 分前までに所定の用紙にて提出すること。ただし、選手変更による新技申請の場合は、監督会議開始までに受付に提出すること。

※ 表彰に関する順位付け(タイブ레이크)は、FIG 競技規則 2026 を適用する。

(4) 班編成

・男女共に昨年度の個人総合の順位を参考に決定する。

(5) 開始種目

・大会本部の抽選により決定する。なお個人選手の演技順は繰り上げに統一する。

(6) 器具について

・男女共、(公財)日本体操競技認定器具を使用する(詳細は競技部報に記載する)。

7. 表彰

(1) 個人総合選手権の部・・・賞状1位～8位 メダル1位～3位

(2) 種目別選手権の部・・・賞状1位～8位 メダル1位～3位

(3) 特別賞・・・・・・・・・・賞状・トロフィー1名

8. 帯同審判派遣について

男女共、今大会の審判員の派遣義務はなしとする。ただし、新人選手権大会の派遣審判員だけでは、審判員が不足することも考えられる為、派遣可能な大学は、本部に積極的に申し出てもらい、その後の人数調整は本部が行うこととする。

9. 補助役員派遣について

男女共、今大会の補助役員の派遣義務はなしとする。ただし、新人選手権大会の派遣補助役員だけでは、補助役員が不足することも考えられる為、派遣可能な大学は、本部に積極的に申し出てもらい、その後の人数調整は本部が行うこととする。

10. その他

(1) 競技区域に入れる者は全ての競技において、大会役員、審判員、補助役員、選手、補欠、コーチ(1組につき、個人4名以上は2名まで、3名以下は1名)、部長、監督、主務に限る。ただし補欠は監督会議以降アリーナ内には入ることは出来ない。また部長、監督、主務は競技中の競技区域(競技部報参照)に入ることは出来ない。尚、音楽係のID保持者は音楽席のみで活動出来る。

また、段違い平行棒コーチ(女子)は大学ごとに1名とする。

※ ID保持者であってもみだりに競技区域に立ち入ることを禁止する。

(2) トレーナー申請を希望する大学はID申請書にあるトレーナーの欄に記入をし、本大会申し込み最終締め切り日までに提出すること。なお、トレーナーは指定の場所のみで活動すること。

※ トレーナーの申請人数は男女とも各1名とする。

(3) 音楽の再生機器は各大学で準備すること。

(4) セッティング・カッティングは全員参加とする。セッティングに参加した大学のみ 月 日の会場練習を出来るものとする。参加出来ない場合は所定の用紙

- に理由を書いて提出し、許可を得ること。
- (5) 会場の冷暖房については気温状況に応じて使用する。なお、使用する場合には監督会議で報告し、実費を徴収する。
- (6) 大会中の演技の撮影は、撮影ビブス着用者にのみ許可する。なお、初日受付時、各大学に、選手数（男女各最大8枚）＋男女1枚ずつ撮影ビブスの配布を行う。（保護者用を含む）。

11. 参加申し込みについて

(1) 参加費（予定）

個人（1名につき） 10,000円

※徴収していた「保険料・救護費」については、参加費に含める。

(2) HP上にある所定の用紙に必要事項を記入の上、大会本部にメールにて申し込むこと。

(3) 締め切り日

1次締め切り（参加申込書）・・・・・・・・・・9月11日（金）

最終締め切り（参加申込書以外）・・・・・・・・9月18日（金）

HP 競技部報掲載予定日・・・・・・・・・・9月25日（金）

(4) 参加料は、本部所定の銀行へ一次締め切りまでに必ず男女別・大学名で振り込むこと。

振込例：女子→ジョガクレンダイガク

男子→ダンガクレンダイガク

(5) 参加費振込先

三井住友銀行 渋谷支店 店番号654

普通口座番号 9192589

関東学生新人・交流体操競技選手権大会

会計担当者： 齋藤 瑚夏

(6) 締め切り期日以降の申し込みは受け付けない。締め切り期日以降の欠場は認めるが、原則として参加料は返金しない。

(7) 本連盟は営利目的の団体でないため、インボイス制度の適格請求書発行事業者登録を行っていない。

(8) 申し込み・問い合わせ先

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 8階 （公財）日本体操協会 気付

関東学生体操連盟 令和8年度関東学生体操競技交流大会係

FAX 03-6455-4038

E-mail info@gymgakurenn.noor.jp（問合せ先）

HP <http://kantogakurenn.noor.jp>

担当者 （男子）飛鳥井 麗王（女子）宮崎 栞